

新型コロナウイルス感染症について

1月31日、新型コロナウイルス関連肺炎の発生状況が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」に該当するとWHOから発表されました。我が国において、現在、流行が認められている状況ではありません。風邪や季節性インフルエンザなどの一般的な感染症予防のためにも、咳エチケットや手洗いなどを徹底し、ウイルスの感染を防ぎましょう。

連日、たくさんの情報が報道されていますが、**正しい情報を選び、正しく対応**しましょう。(2/4現在)

新 型コロナウイルス感染症とは

過去ヒトで感染が確認されていなかった新種のコロナウイルスが原因と考えられる感染症です。

コ ロナウイルスとは

人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られています。

深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがあるのは、SARS-CoV(重症急性呼吸器症候群コロナウイルス) MERS-CoV(中東呼吸器症候群コロナウイルス)です。それ以外は、感染しても通常は風邪などの重度でない症状にとどまります。

ど うやって感染するの？

現時点で考えられるのは2つ。

- 飛沫感染**：感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出→別の人がそのウイルスを口や鼻から吸い込み感染する。
- 接触感染**：感染者がくしゃみや咳を手で押さえる→その手で周りの物に触れて、ウイルスが付く→別の人がその物に触ってウイルスが手に付着→その手で口や鼻を触って粘膜から感染する。

一人ひとりができる 新型コロナウイルス感染症対策

過剰に心配することなく、「手洗い」や「マスクの着用」を含む「咳エチケット」などの通常の感染症対策が重要です。



手洗い

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。



普段の健康管理

普段から、十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけ、免疫力を高めておきます。



適切な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度(50~60%)を保ちます。

参考)

○新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省HP)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

○新型コロナウイルス感染症の対応について(内閣官房HP)
http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

最新情報が更新されます。ぜひブックマークを!

※新型コロナウイルス感染症は、「**指定感染症**」に指定されました。学校保健安全法に定める第一種感染症とみなされ、出席停止の対象となります。
(出停期間：治癒するまで)